



平成25年9月20日

各位

上場会社名 東京エレクトロン デバイス株式会社
 代表者 代表取締役社長 栗木 康幸
 (コード番号 2760)
 問合せ先責任者 財務部長 田中 弘毅
 (TEL 045-443-4000)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,500	450	280	26.42
今回修正予想(B)	47,000	200	170	16.04
増減額(B-A)	4,500	△250	△110	
増減率(%)	10.6	△55.6	△39.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	42,866	686	406	38.34

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,000	1,500	930	87.74
今回修正予想(B)	97,000	1,050	670	63.21
増減額(B-A)	7,000	△450	△260	
増減率(%)	7.8	△30.0	△28.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	85,477	1,292	658	62.14

(注)当社は、平成25年8月28日開催の取締役会において、平成25年10月1日を効力発生日として当社普通株式1株を100株の割合で株式分割し、1単元を100株とする単元株制度を導入することについて決議しております。この内容を踏まえ、1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益については当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

修正の理由

(平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想)

半導体及び電子デバイス事業は自動車関連・通信インフラ向けのビジネスが伸長していることや、為替相場が円安基調で推移していることから、期首における見込みよりも売上高は増加するものの、相対的に利益率の低い商品の構成比が上昇したことなどを踏まえ、第2四半期累計期間の業績予想を上記のとおり見直すことといたしました。

(平成26年3月期通期連結業績予想)

引き続き自動車関連のビジネスは底堅く推移する見通しであり、商権獲得による取引の拡大も寄与することなどから、売上高については当初の予想を上回る見込みとなっております。一方、利益面については第2四半期までの利益率の低下傾向が続く見通しであることから、通期連結業績予想を上記のとおり見直すことといたしました。

(注)本資料に記載している業績予想及び将来に関する内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により、予想数値と異なるものとなる可能性があります。

以上